

行動予定クライアント取扱説明書

(Version 1.00)

行動予定クライアントはNomoadカスタム版を使用して行動予定表を表示するための外部ソフトです。

ユーザーは行動予定クライアントを使用して行動予定（名前、行動予定、時刻、備考、名前プレートの色）を設定し、それをWindowsの共有フォルダ（NAS等）へCSVファイルとして保存したり、サーバーソフトである行動予定サーバーへ送信することができます。

- CSVファイルとして保存された行動予定はNomoadカスタム版（バージョン 3.60 以降）で読み込んで表示できます。（ファイル保存モード）
- 行動予定サーバーへ送信されたデータは行動予定サーバーによりCSVファイルが作成され、Nomoadカスタム版（バージョン 3.60 以降）で読み込んで表示できます。（サーバー接続モード）

目次

運用方法	2
ファイル保存モード	3
サーバー接続モード	4
行動予定クライアントの使用準備	5
使用準備	5
行動予定クライアントの起動	6
行動予定クライアントの初期設定	6
行動予定クライアントの使用方法	8
名前の変更	8
行動予定の変更	9
プレート色の変更	9
画面の説明	10
メイン画面	10
「行動予定編集」ウィンドウ	12
「設定」ウィンドウ	14

運用方法

ユーザーは、ユーザーが使用しているPCで行動予定クライアントを操作し、行動予定（名前、行動予定、時刻、備考、名前プレートの色）を入力することにより、離れた場所に設置してあるデジタルサイネージ（Nomoad カスタム版）の画面に行動予定を表示することができます。

行動予定クライアントは、2つの運用方法（モード）があり、運用形態に応じていずれかを選択して運用します。

- **ファイル保存モード（P3参照）**：行動予定クライアントは、ユーザーが設定した行動予定データをCSVファイルとして保存します。デジタルサイネージの表示コンテンツ（プレゼンテーションファイル）はファイル保存モード専用で作成されたものを使用します。簡単に使用でき、少人数の行動予定を表示したい場合にお勧めします。
- **サーバー接続モード（P4参照）**：行動予定クライアントは、ユーザーが設定した行動予定データを「行動予定サーバー」へ送信します。デジタルサイネージの表示コンテンツ（プレゼンテーションファイル）はサーバー接続モード専用で作成されたものを使用します。「行動予定サーバー」を利用する必要がありますが、多人数の行動予定を表示したい場合にお勧めします。

本ソフトにはサンプルとして**ファイル保存モード**に対応した表示コンテンツ（プレゼンテーションファイル）を用意しています。Nomoad カスタム版を使用してすぐに利用できます。準備や使用方法は「行動予定クライアントの使用準備（P5）」を参照してください。

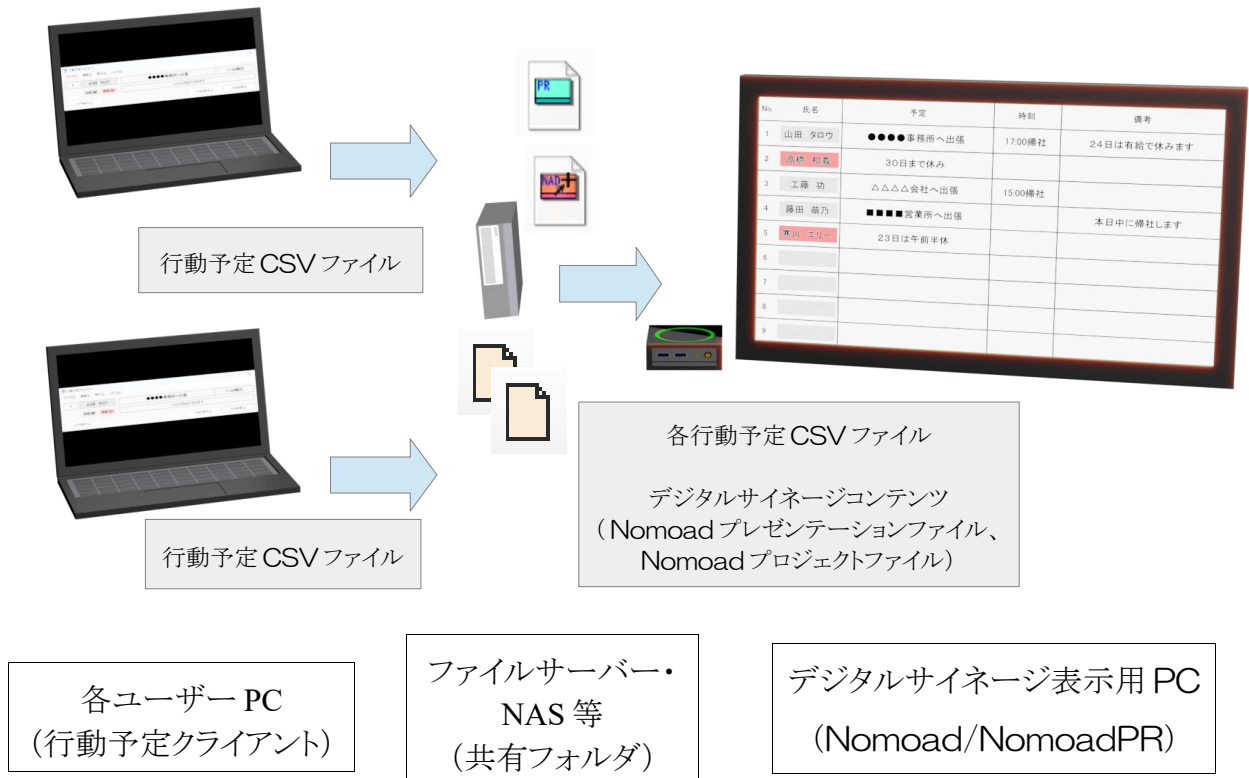
ファイル保存モード

ファイル保存モードは、ユーザーが設定した行動予定データを CSV ファイルとして保存します。デジタルサイネージの表示コンテンツ（プレゼンテーションファイル）はファイル保存モード専用で作成されたものを使用します。

簡単に使用でき、少人数の行動予定を表示したい場合にお勧めします。

サンプルを用意していますので、すぐに利用を開始できます。「行動予定クライアントの使用準備（P5）」を参照してください。

典型的な運用例：



(参考) ファイル保存モードで出力される行動予定 CSV ファイルのフォーマット

	1	2
1	番号 (ユーザー番号)	-
2	名前	-
3	白プレート (SHOW/HIDE)	赤プレート (SHOW/HIDE)
4	予定	-
5	時刻	-
6	備考	-

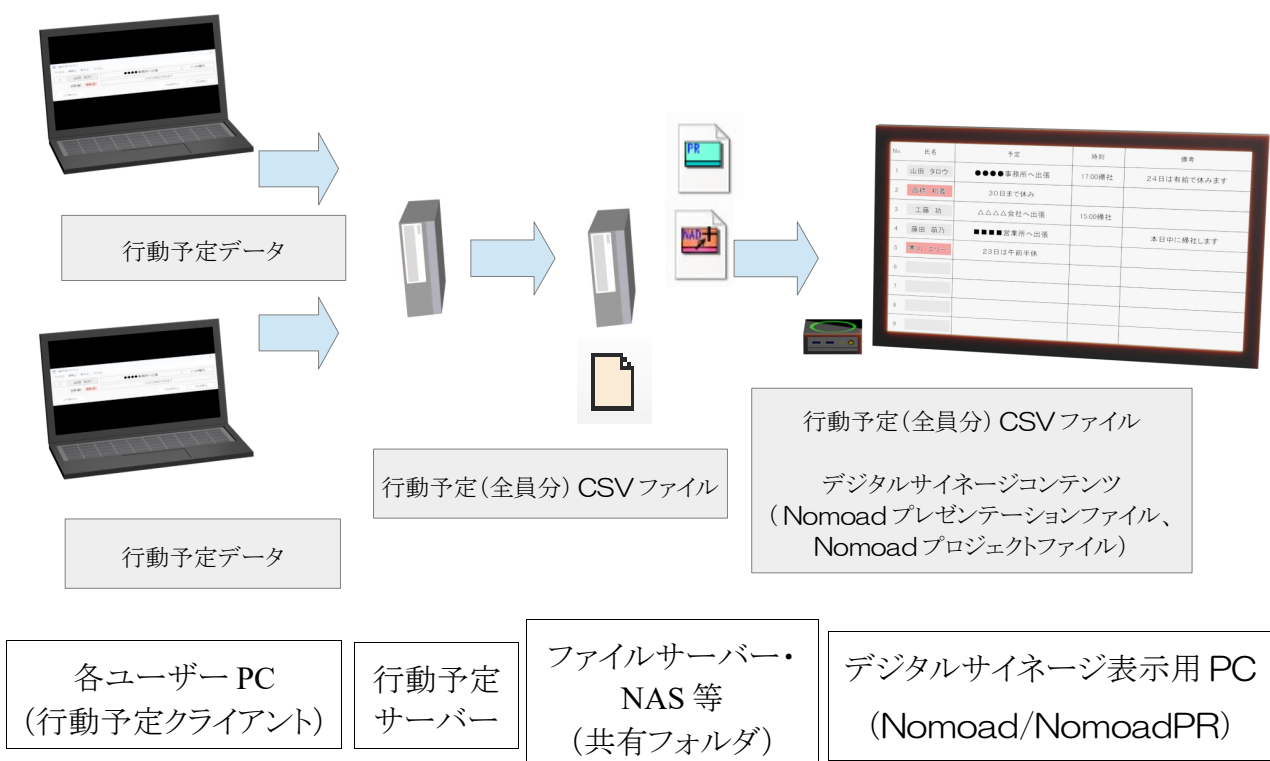
サーバー接続モード

サーバー接続モードは、ユーザーが設定した行動予定データを「行動予定サーバー」へ送信します。デジタルサイネージの表示コンテンツ（プレゼンテーションファイル）はサーバー接続モード専用で作成されたものを使用します。

「行動予定サーバー」を設置する必要がありますが、多人数の行動予定を表示したい場合にお勧めします。

サーバー接続モードでの設定方法、使用方法は「行動予定サーバー」の取扱説明書を参照してください。

典型的な運用例：



※各機器をそれぞれ用意せず、1つの機器に複数の役割を持たせる運用方法も可能です。

例：行動予定サーバー、ファイルサーバー、NomoadPR を1つのPCで使用する

行動予定クライアントの使用準備

ここでは「行動予定クライアント」を起動し、サンプルの行動予定表（ファイル保存モード対応）を Nomoad/NomoadPR で表示するための準備を行います。

使用準備

サンプルの行動予定を表示するための準備を行います。

行動予定クライアントを使用する各ユーザーの PC へそれぞれ行動予定クライアントをインストールします。インストール方法は「はじめにお読みください.txt」を参照してください。

また、デジタルサイネージのシステムはあらかじめ構築しておきます。構築は下記の手順で行います。

手順1

サンプルのコンテンツデータのフォルダ「Sample」内にある「行動予定表_横画面9人」フォルダをファイルサーバー・NAS 等の任意の共有フォルダへコピーします。

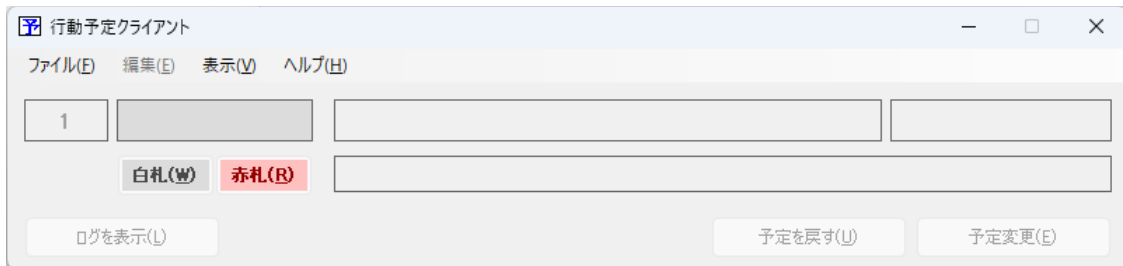
手順2

Nomoad カスタム版をデジタルサイネージ表示用 PC へインストールします。ソフトは NOMOSOFT のホームページからダウンロードできます。インストール方法は「はじめにお読みください.txt」を参照してください。

Nomoad カスタム版ダウンロード https://nomo-s.jp/nomoad_dwl.html

行動予定クライアントの起動

Windows のスタートメニューから「行動予定クライアント」をクリックします。



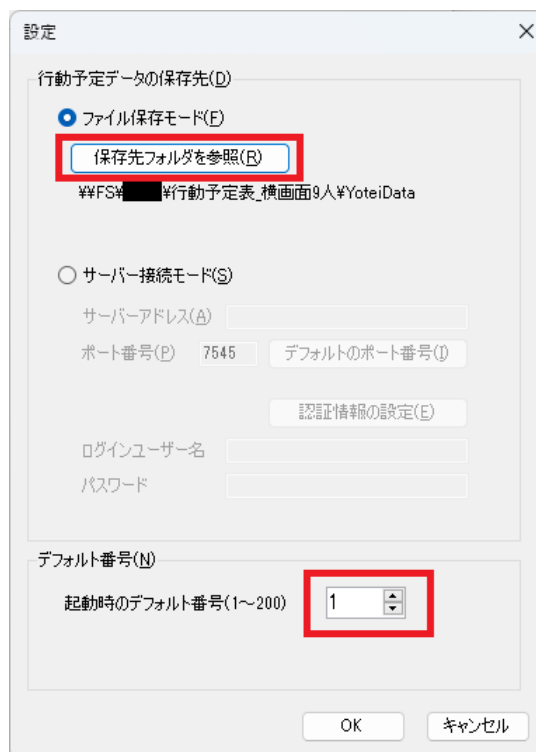
行動予定クライアントが起動します。

初めて起動するときは初期設定を行う必要があります。

行動予定クライアントの初期設定

ファイル保存モードを使用する場合の初期設定について説明します。

(1) メニューから「ファイル」→「設定」をクリックします。

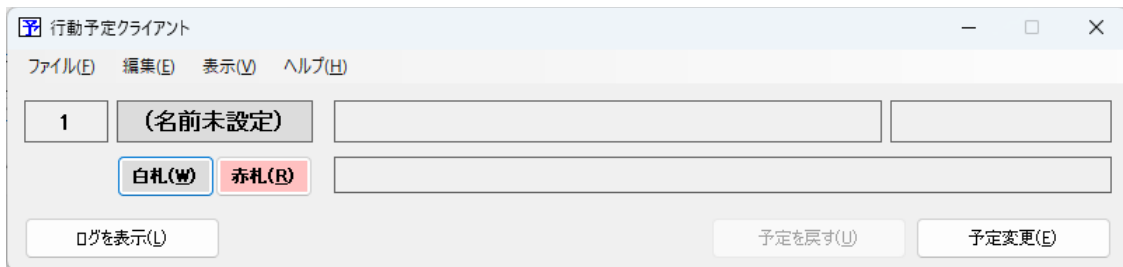


(2) 設定ウィンドウが開きます。「ファイル保存モード」を選択し、「保存フォルダを参照」をクリックし、使用準備の「手順1 (P5)」でコピーしたフォルダ内の予定データ格納フォルダ（サンプルでは「行動予定表_横画面9人」フォルダ内の「YoteiData」フォルダ）を指定します。

(3) ユーザーに対して割り当てられた番号を「起動時のデフォルト番号」へ設定します。デジタルサイネージの該当番号の行へ予定が割り当てられます。普通、1番が一番上の行へ割り当てられます。

行動予定クライアントの使用法

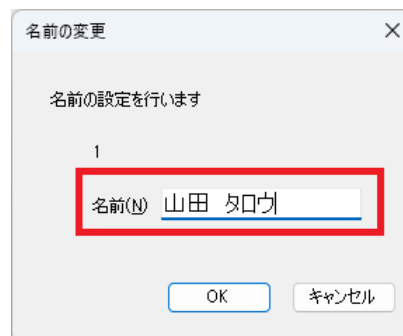
「行動予定クライアント」を使用してユーザーの名前や行動予定を設定する方法を説明します。



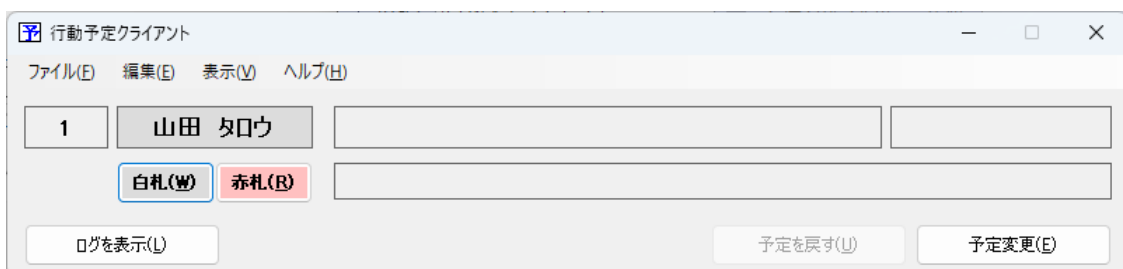
名前の変更

ユーザーの名前を設定します。

- (1) メニューから「編集」→「名前の変更」をクリックします。



- (2) 名前を入力し、「OK」をクリックします。

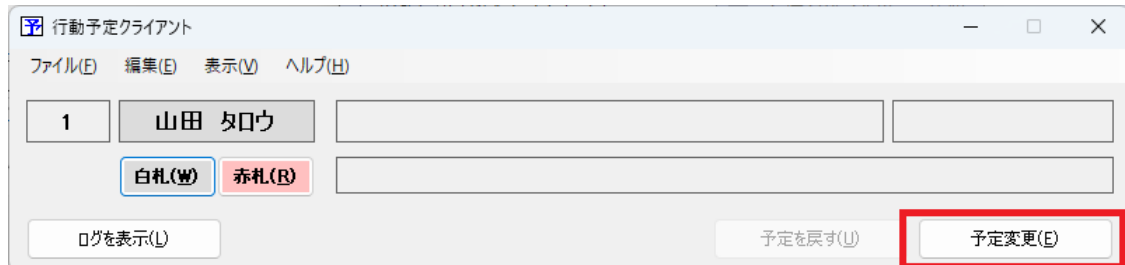


名前の設定が完了します。

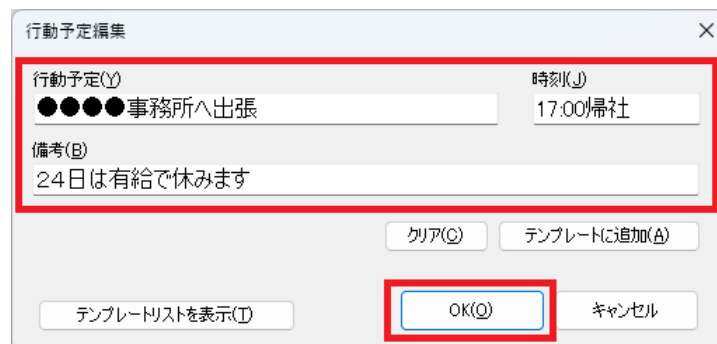
行動予定の変更

ユーザーの行動予定を変更します。

(1) 「予定変更」ボタンをクリックします。



(2) 行動予定編集ウィンドウが開きます。行動予定、時刻、備考を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



行動予定の変更が完了します。



プレート色の変更

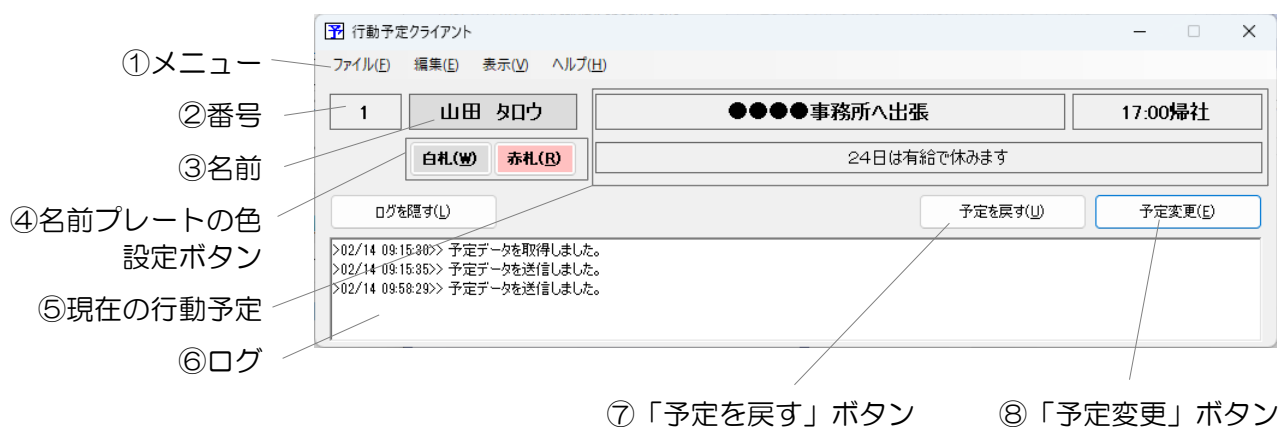
名前のプレート色は「白札」「赤札」ボタンをクリックして変更できます。



画面の説明

各画面の説明を行います。

メイン画面



①メニュー

メニュー内容		説明	参照ページ
ファイル	設定	設定ウィンドウを開きます。	P14
	アプリケーションの終了	「行動予定クライアント」を終了します。	-
編集	最新の情報を取得	現在の番号の最新の名前、プレート色、行動予定を取得します。	-
	予定を元に戻す	現在の番号の予定をひとつ前に戻します。「予定を戻す」ボタンと同じ動作です。	P12
	予定変更	現在の番号の予定を変更します。「予定変更」ボタンと同じ動作です。	P12
	デフォルトの番号に戻す	番号を設定ウィンドウ (P14) で設定してあるデフォルト番号へ戻します。	-
	番号を選択	番号を選択します。デフォルトの番号以外の番号の予定を変更するときに使用します。	-
	名前を変更	現在の番号の名前を変更します。	-
ヘルプ	取扱説明書を開く	取扱説明書を開きます。	-
	バージョン情報	バージョン情報ウィンドウを開きます。	-

②番号

現在選択されている番号が表示されます。

③名前

現在選択されている番号の名前が表示されます。

④名前プレートの色設定ボタン

現在選択されている番号の名前プレートの色を設定します。

⑤現在の行動予定

現在選択されている番号の、現在の行動予定が表示されます。

⑥ログ

行動予定が変更されて時などの通信ログが表示されます。「ログを隠す」ボタンでログを隠すことができます。また、ログが隠れているときに、「ログを表示」ボタンでログを表示できます。

⑦「予定を戻す」ボタン

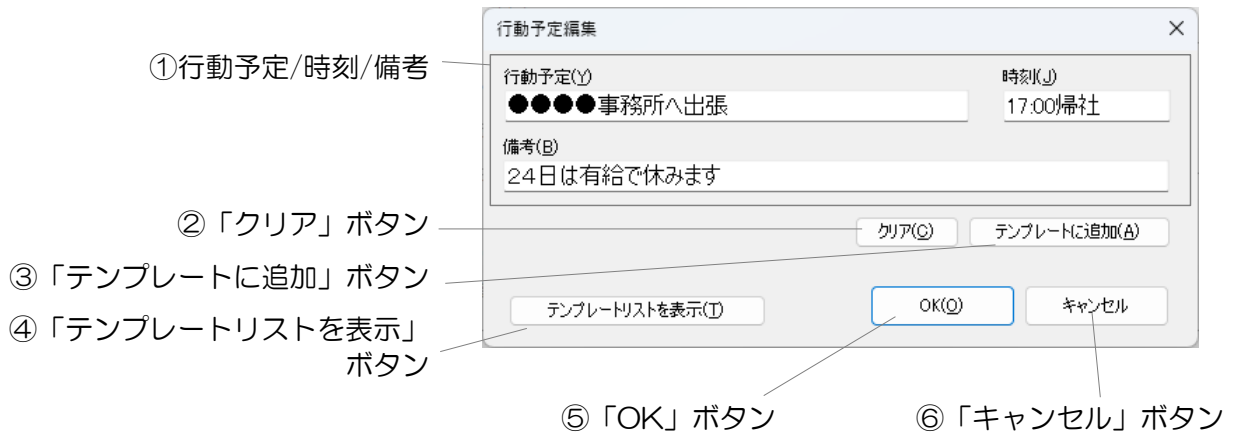
現在の番号の予定をひとつ前に戻します。「行動予定編集」ウインドウ（P12参照）が表示され、行動予定の編集が行えます。

⑧「予定変更」ボタン

現在の番号の予定を変更します。「行動予定編集」ウインドウ（P12参照）が表示され、行動予定の編集が行えます。

「行動予定編集」ウィンドウ

「予定変更」ボタンや「予定を戻す」ボタンを押すと「行動予定編集」ウィンドウが表示されます。行動予定を設定したり、テンプレートの選択、操作を行うことができます。



① 行動予定/時刻/備考

設定したい行動予定、時刻、備考を入力します。

② 「クリア」ボタン

行動予定/時刻/備考の欄をクリアします。

③ 「テンプレートに追加」ボタン

入力されている行動予定/時刻/備考をテンプレートに追加します。追加した行動予定/時刻/備考はテンプレートリストから選択、適用できます。また、テンプレートに追加する項目（行動予定、時刻、備考のいずれか1つ以上）を選ぶことができます。最大100個のテンプレートを追加できます。

④ 「テンプレートリストを表示」ボタン

下部にテンプレートリストを表示します。

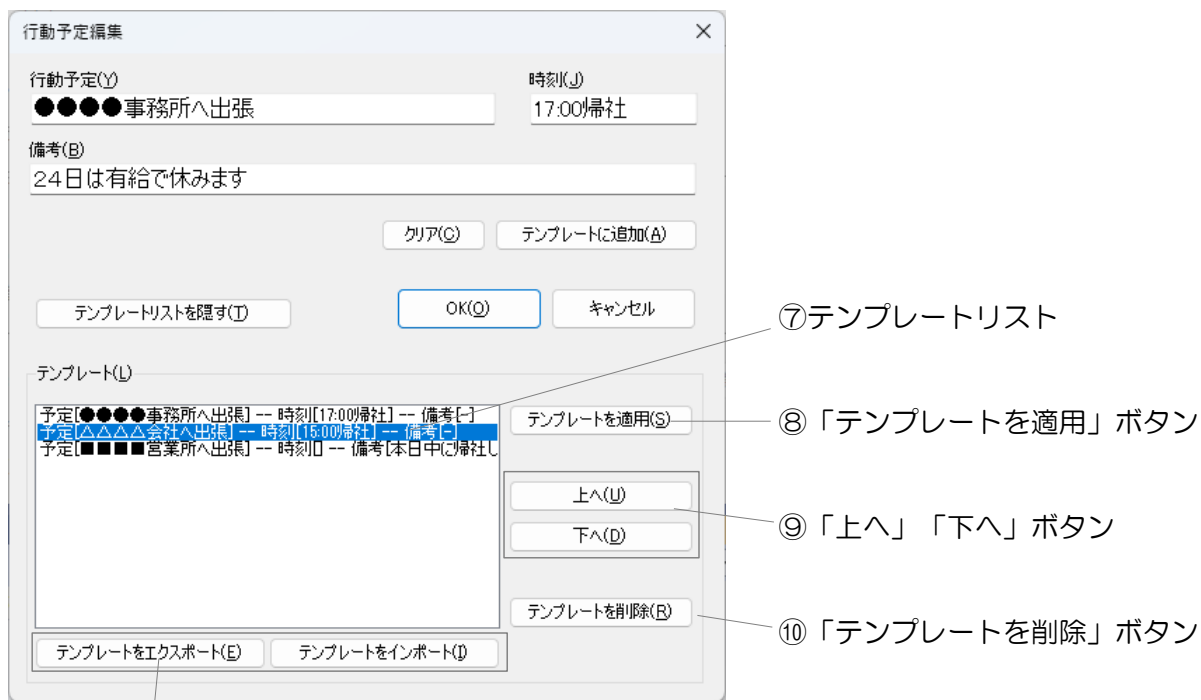
⑤ 「OK」ボタン

入力した行動予定/時刻/備考を決定し、ウィンドウを閉じます。

⑥ 「キャンセル」ボタン

何もせずにウィンドウを閉じます。

(テンプレートリストを表示している場合)



⑪「テンプレートをエクスポート」「テンプレートをインポート」ボタン

⑦テンプレートリスト

追加されたテンプレートが一覧で表示されます。

⑧「テンプレートを適用」ボタン

テンプレートリストで選択されているテンプレートを行動予定/時刻/備考のそれぞれの欄に適用されます。(リストの項目で[-]と表示されている項目は適用されません)

⑨「上へ」「下へ」ボタン

テンプレートリストで選択されているテンプレートを上下に移動します。

⑩「テンプレートを削除」ボタン

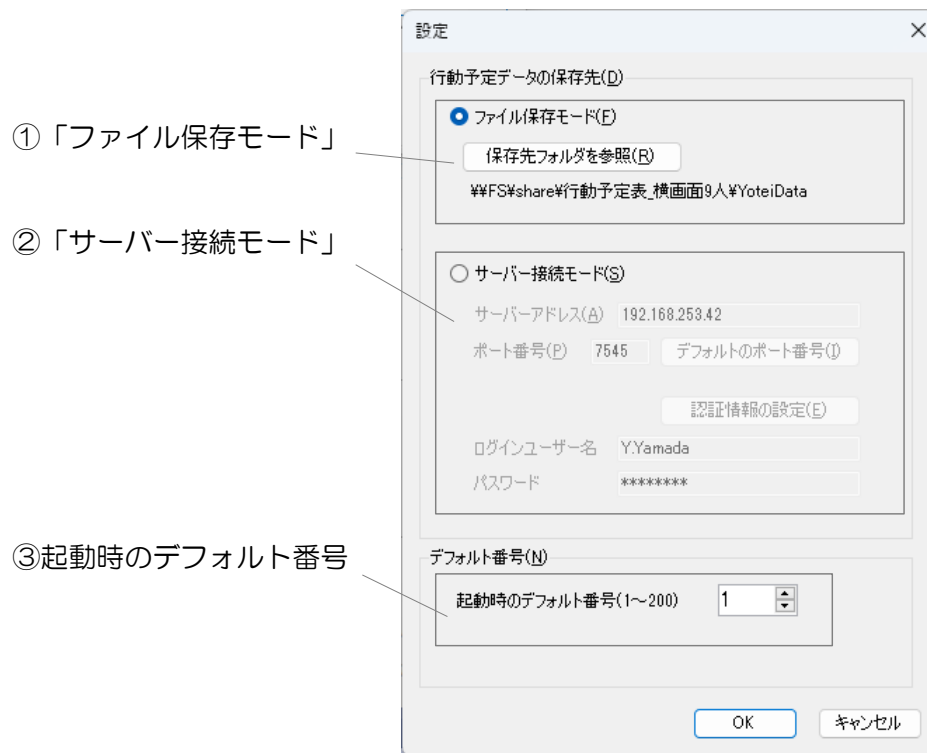
テンプレートリストで選択されているテンプレートを削除します。

⑪「テンプレートをエクスポート」「テンプレートをインポート」

テンプレートリストをファイルへエクスポートしたり、ファイルからインポートします。ファイルの拡張子は「.ytidt」です。

「設定」ウィンドウ

「行動予定クライアント」の設定を行います。



① 「ファイル保存モード」

行動予定クライアントを「ファイル保存モード」で使用するときを選択します。「保存先フォルダを参照」ボタンでCSVファイルの保存先フォルダを選択します。

② 「サーバー接続モード」

行動予定クライアントを「サーバー接続モード」で使用するときを選択します。各設定項目については「行動予定サーバー」の取扱説明書を参照してください。

③ 起動時のデフォルト番号

起動時のデフォルト番号を設定します。（1～200）

